「知れば知るほど“おいしい” 亀岡」企画運営業務委託仕様書

本仕様書は、亀岡市（以下「本市」という。）が行う「知れば知るほど“おいしい” 亀岡」企画運営業務（以下「本業務」という。）の受注者を公募するにあたり、必要とする基本事項について定めるものである。

1. 業務名

「知れば知るほど“おいしい” 亀岡」企画運営業務

2. 業務の趣旨

本事業では、本市の環境先進都市に向けた取り組みの一環として、オーガニックビレッジ宣言に基づく「食と循環」をテーマにした体験型の学びを提供します。

具体的には、生産者との交流やツアー・ワークショップを通じて、食の裏側にあるストーリーや環境への取り組みに触れる機会を創出し、「味わう」ことから「知る」「気づく」へとつながるプロセスにより、参加者の環境意識を高め、行動変容へと導くことを目的とします。また、本事業へ参加中に本市の魅力を伝えることで本市のPR活動も同時に遂行することを目的とします。

3. 業務の内容

「食と循環」をテーマとしたイベント開催に係る一連の業務を行う。

(1) イベント概要

- ア 開催日時 契約日から令和8年1月31日（土）の間で計3日間別日開催（予定）
※開催時間は本市と協議の上、決定する。
- イ 開催場所 1回目：亀岡市内のオーガニック野菜等を生産する生産者の農場
2回目：亀岡市内の循環型に配慮した製品を製作する工芸家の工房
3回目：亀岡市内の飲食が可能な施設
※会場使用料は受注者の負担とする。
- ウ 参加料 無料
- エ 目標来場者数 15組親子計30名（想定）
本イベントにおいて親も子もイベント当事者とする
- オ 延期判断 ・前日午後5時気象庁発表の天気予報で午前6時～正午の降水確率が70%以上の場合
・当日の急な降雨・強風等の荒天
・上記以外に、台風等によって開催場所が浸水し、当日までに復旧が困難であることが明白な場合、前日を待たずに延期を判断することがある。

※警報級の大雨でない場合

屋内での事業に変更するなど、雨天時の代替え手段の提案を行うこと

(2) イベント企画（案）の作成

本イベントを通じ、参加者に恵まれた自然環境と豊かな文化資源を有する本市の魅力を再認識することで、行動変容につなげるイベントを企画するものとする。

具体的には、オーガニック野菜などを生産する農場での収穫体験、循環型に配慮した製品を製作する工房においてカトラリーや、食器などを製作する体験、収穫した野菜などを調理人に調理していただき、カトラリー、食器で食す体験、その他関連企画等、多彩な内容を立案すること。

ア オーガニック野菜等収穫体験【必須】

受注者においてオーガニック野菜等を生産している市内の農場等を選定し、収穫体験や環境配慮に関する講話を聞くことができるよう企画すること。

謝礼金及び材料代は受注者において負担する。また、当日シナリオについても受注者において作成すること。

イ 循環型配慮作品¹を製作する工芸家の工房での製作体験【必須】

受注者において亀岡市内の工芸家の選定を行い、製作体験や環境配慮に関する講話を聞くことができるよう企画すること。なお、料理の食材にはアで収穫体験した食材をふくめることとし、イで製作したカトラリーを使用すること。

謝礼金及び材料代は受注者において負担することとし当日シナリオについても受注者において作成すること。

ウ 飲食体験【必須】

受注者において調理師及び亀岡市内の食事施設の選定を行い、飲食や講話を聞くことができるよう企画すること

謝礼金及び材料代は受注者において負担することとし当日シナリオについても受注者において作成すること。

その他、食品衛生法営業許可申請の手続業務等必要となる届出については受注者が行うこと。

発電機や火気等を使用する場合は十分に注意をし、火災等発生時の対応のため消火器等の設置と対策を施すこと。

¹ 循環型配慮作品具体例…木から製作するお箸、廃ガラスを使用した食器等

【その他】

SNS 等との連動など波及効果が期待できる方策や来場者参加型の企画などイベントを主催・来場者双方から盛り上げる企画案があれば提案すること。

(3)参加者募集及び参加者に対する事務対応

受注者において参加者を抽選方式で募集すること。また、参加が決定した参加者との連絡調整など事務対応も受注者において行うこと。

(4)スケジュール等計画書の作成

契約からイベント開催までのスケジュールについて提案すること。(広報展開や企画協力者募集、協力者との調整、制作物の作成期間等)

(5)資器材の手配及び会場設営

必要となる資器材(音響含む)やテント、椅子等は受注者において調達し、設営を行うこと。あわせて会場内外に設置する案内看板やほか装飾全般を行うこと。

なお、会場使用にあたり必要となる使用料は受注者において負担することとし、支払い手続きは受注者において実施すること。

(6)撤去及び廃棄物の処理

イベント後、会場についてはイベント前の状態に復旧するとともに、イベント開催に関して生じた廃棄物の引き取り・処分を行うことを基本とする。なお、環境に配慮したイベントを意識することとし、ごみの持ち帰りやリサイクル、省エネの推進に取り組むこと。

(7)運営管理

提案内容を催行するために必要な機材、消耗品等は受注者において手配することとするが、不足分や本市が保有する資器材は個別に協議の上、双方が協力しながら準備にあたることとする。

人員の調達については本市と協議の上、決定する。

関係者に向けた当日の進行表及び人員配置、各種体験場所の図面、緊急連絡先等を作成すること。

関係機関との諸手続き及び連絡調整(手続き等に要する経費負担を含む)を行うこと。(保健所、消防署、警察署、道路管理者等)

手配した講師等の搬入・搬出管理、参加者の受付・誘導等を行うこと。

(8)危機管理体制

受注者は、イベントにおいて発生し得る損害を十分に補償することができる必要な各種

保険（来場者保険、参加者保険、保管賠償、食中毒等）に加入すること。

(9) 駐車場管理

移動手段として本市がバスを用意するがバスの駐車場に関して受注者が確保することとする

(10) 広報用チラシ等の制作

ア イベントチラシデザイン

イ その他必要な広報物

イベントのぼりや横断幕等、その他必要な広報物があれば提案すること。

ウ SNS の活用

メディアや SNS を活用し、周知を図るよう企画を練ること。プレスリリースや市公式 SNS の発信は、企画に基づいて本市が行うこととする。

(11) 議事録の作成及び報告

本市との協議のほか関係機関や出演者との調整等、受注者が同席したものについて議事録を作成し、その都度、本市へ報告及び提出を行うこと。提出方法及び様式等は問わないこととする。

(12) 事業報告書

準備段階を含めた事業全体の報告書を作成し、当日の来場者数及び記録写真とあわせて報告すること。

4. 履行期間

契約締結日から令和8年1月31日（土）まで

5. 成果品

本業務において制作した広報物、当日の写真及び事業報告書一式をデータ（CD-ROM 等）で納品すること。納品場所は亀岡市環境先進都市推進部環境政策課とする。

6. 提出書類

(1) 契約締結後、5日以内に提出するもの（各1部）

ア 着手届

イ 業務主任担当者届

ウ 業務計画表

(2) 業務完了時に提出するもの（各1部）

- ア 納品書
- イ 業務完了報告書
- ウ 目的物引渡書
- エ 請求書
- オ 「5. 成果品」に示す納品物

(3) 適宜提出するもの（各1部）

- ア「3. 業務の内容 (10)議事録の作成及び報告」に示す議事録

7. 成果品の帰属及び著作権

成果品及び成果品作成のための関係資料（以下、「成果品等」という。）に係る著作権については、次に定めるところによるものとする。

- (1) 成果品等に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠及び所有権（以下「著作権等」という。）は、本市に移転するものとする。
- (2) 成果品等に含まれる受注者又は第三者が権利を有する著作物等（以下「既存著作物」という。）の著作権等は、個々の著作者等に帰属するものとする。
- (3) 成果品等に既存著作物等が含まれる場合には、受注者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続きを行うものとする。
- (4) 成果品等は本市が自由に二次使用（印刷物の制作、ホームページの掲載等）できるものとする。

8. 秘密保持

受注者は、個人情報情報の保護に関する法令を遵守し、本市が提供する業務に必要な情報資産の管理に万全を期すとともに、業務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。この契約が終了し、または解除された後においても同様とする。

9. その他

- (1) 本事業の実施に際し必要な費用（例：手配した講師等への謝礼やイベント参加者にかける保険等）は、受注者において負担することとする。
- (2) 受注者は、本業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。
- (3) 受注者は、本業務の目的や意図を十分に理解したうえで、仕様に基づいた計画を作成し、本市と打ち合わせを行い、誠意をもって業務を遂行するものとする。
- (4) 受注者は、本業務の全部を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。
- (5) 受注者は、本業務の一部を第三者に委託することができる。この場合は、事前に本市に対して書面にて、再委託の内容、再委託先（称号又は名称）、その他委託先に対する管

理方法等必要事項を報告しなければならない。

(6) イベント内容については、本市と協議により決定するため企画提案から変更する場合がある。

(7) 本市は、本イベントの中止を判断し、受注者へその旨連絡し了解を得た日までの期間に、既履行部分があると認めるときは、その検査において合格と認める場合、当該既履行部分に相応する業務委託料（出演者のキャンセル料等含む）を変更契約の上、受注者へ支払う。

なお、受注者は履行したことが確認できる書類（発注書や電子メールの写し）等を本市に提出しなければならない。

(8) 受注者は、十分な注意を払って本業務を遂行することとし、受注者の責めに帰すべき事由により委託業務の処理に関し発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。）のために必要を生じた経費は、受注者が負担するものとする。

(9) 本業務の実施に関し、仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、その都度本市と協議を行い決定すること。